

11/12 事業所対抗屋外消火栓操法大会



屋外消火栓を設置している事業所の自衛消防隊員の技術向上や、初期消火の迅速化を目的に操法大会が開催され、11チームが平素の訓練の成果を競いました。鍛えられた操法を披露した今治造船㈱西条工場チームが、見事第1位に輝きました。

11/7 郷土の先哲に学ぶ人づくりまちづくり

伊予聖人と称される小松藩ゆかりの近藤篤山をはじめ、中江藤樹・尾藤二洲ら先哲の業績を通じて、今後のまちづくりのあり方を考えるシンポジウムが開催され、東洋大学の吉田公平教授の基調講演に続き、各地区の代表者によるパネルディスカッションが行われました。



吉田先生の基調講演



現状や課題などを討論

10/24 少年消防クラブ大会



消火器の設置状況を調査



各地区のクラブ員の研究発表に聞き入っていました

少年・幼年消防クラブ員や消防関係者など約1,200人が参加した大会では、クラブ員による研究発表や女性消防団員によるアトラクション等が行われ、クラブ間の相互親睦と防火意識の高揚が図られました。

11/7 獅子舞フェスティバル



大人から子どもにも地域芸能が引き継がれています



熱演に大声援が送られました

自主防災などの主体となるコミュニティの活性化を図るうえで、地域芸能の伝承活動は極めて有効な手段です。市内各地に伝えられる獅子舞などが集った会場を埋めた約800人の観衆は、軽快な太鼓のリズムによって舞う獅子の華麗さや迫力に魅了されていました。

次代を担う若者たちが 全国で、そして世界で西条パワーを発揮!

アジア太平洋地域宇宙機関会議水ロケット大会



ご健闘を心より祈っています

オーストラリアで開催されるアジア太平洋地域宇宙機関会議の水ロケット大会に、小松高校普通科1年生の浅木辰哉君・小野寛貴君が、宇宙航空研究開発機構から日本代表として選ばれました。二人は、「全力を出し切って優勝を狙いたい」と抱負を語ってくれました。

高校生ものづくりコンテスト全国大会



連続の準優勝おめでとうございます

高校生ものづくりコンテスト全国大会に出場した東予高校機械科2年生の伊藤成一朗君は、鎌倉尚之君・藤原翔太君のサポートを受け、旋盤部門で準優勝を果たしました。同校は昨年に続き連続の準優勝、また伊藤君たちは若年者ものづくり競技大会でも準優勝の快挙となりました。

11/13~14 西条市産業祭



人の姿が絶えることはありませんでした

たまねぎの苗の販売は今年も大人気

「大地の恵 自然の恵 輝く瞳で生み出す力」をメインテーマに、53回目を数える西条市産業祭が西条農業高校で開催されました。農業学習展や産業展・文化展等に熱心に見入る人や、地元産品を買い求める人など、今年も約1万7千人が訪れ、にぎやかな晩秋の2日間となりました。

11/7 東予地区米まつり・魚まつり



活きの良さは折り紙付き

恒例の餅投げは大人気でした

地産地消を推進しようと東予体育館駐車場を会場に、新米の試食や餅つきの実演、また鮮魚やじゃこ天の販売などが行われました。あいにくの雨交じりの天候でしたが各ブースは大盛況で、恒例の餅投げでは会場中が大きな歓声に包まれていました。